山口県庁の「農業土木職」 を目指しませんか?

どんなことをするの?

例えば・・・





など、農業・農村の生活を支えるインフラ整備

農業土木職では

- 生産性を高める基盤整備
- 農村の持つ多面的機能の維持
- 防災・減災機能の強化

を3本柱に



[農業の持続的かつ安定的な発展と 農業農村の振興]を目指します。

農業を支えるインフラ整備 あなたの力が必要です

近年の山口県職員採用試験の状況

試験年次	区分	受験者数	合格者数	競争倍率
令和元年度	農業土木	3人	3人	1.0倍
令和2年度	農業土木	1人	1人	1.0倍
令和3年度	農業土木	6人	4人	1.5倍
令和4年度	農業土木	10人	8人	1.3倍
令和5年度	農業土木	4人	3人	1.3倍

まだまだ足りません!

【参考】これから役職定年(60歳)を迎える職員の数

区分	令和6年3月	令和7年3月	令和8年3月
農業土木	7人	4人	4人

職員採用試験の日程

1 大学卒業程度試験(やまぐち型)

(申込期間 3/1~21 第1次試験 4/1~12 第2次試験 5/7~17 合格発表 6/1)

受検申込時:専門性確認シート提出

第1次試験:基礎能力試験(SPI3:テストセンター方式)

第2次試験:口述試験

▷ 大学卒業程度試験(6月実施)との併願が可能です。

▷ 第1次試験で実施していた専門試験(択一式)を廃止

R6年度から 農業土木で も実施!

2 大学卒業程度試験(6月実施)

(申込期間 4/26~5/16 第1次試験 6/16 第2次試験 7/20~8/2 合格発表 8月下旬)

第1次試験:専門試験(択一式) 教養試験(択一式)を廃止

第2次試験:論文試験、口述試験(昨年度と変更なし)

R6年度から の改正点!

3 高校卒業程度試験

(申込期間 7/5~8/13 第1次試験 9/29 第2次試験 10/21~11/6 合格発表 11月下旬)

4 職務経験者採用試験

(申込期間 4/26~5/16 第1次試験 6/1~6/16 第2次試験 7/27~8/4 合格発表 8月下旬)

【参考】農業土木or総合土木(職員採用試験の募集区分)

地方	都道府県	募集区分		
		農業土木	総合土木	
中国	岡山県	0		
_	広島県		0	
	山口県	0		
	島根県		0	
	鳥取県		0	
四国	徳島県		0	
	香川県	0		
	愛媛県		0	
	高知県		0	
近 畿	大 阪 府	0		
	京都府		0	
	兵庫県		0	
	奈良県		0	
	三重県		0	
	滋賀県		0	
	和歌山県		0	
計	1 6	4	1 2	

←R5採用試験の状況

山口県の農業土木職員の出身大学

第1位: 山口大学農学部 17人

第2位: 愛媛大学農学部 10人

第3位: 岡山大学環境理工学部 9人

島根大学農学部 9人

第5位: 東京農工大学農学部 4人

東京農業大学農学部 4人

九州大学農学部 4人

(その他)

鳥取大学、高知大学、北里大学、佐賀大学、香川大学、 大阪府立大学、筑波大学、鹿児島大学、岐阜大学、 京都大学、明治大学、など 「農業」と「農村整備」

農業は、

「ひと」、「もの」、「土地」が大事

農村整備は、

「土地」づくりを担う仕事

関係法令の名称:土地改良法

私たちが目指すもの

生産基盤の整備(農地の整備)

目標項目		2021	2026
区画整理面積	На	23,407	23,900
水田高機能化面積	На	2,111	2,900
長寿命化施設数	箇所	33	38

「やまぐち農林水産業振興計画(R5.3)」から抜粋

多面的機能の維持・発揮(地域への支援)

目標項目		2021	2026
中山間地域等直接支払制度	ha	11,557	12,000
多面的機能支払制度	ha	20,221	23,000

防災・減災機能の強化(農村の整備)

目標項目		2021	2026
ため池の整備	箇所	1,693	1,868
頭首工の改修	箇所	81	93
排水機場の改修整備	箇所	52	59

農業土木は、「農家の夢をカタチにする仕事」です。 仕事内容も幅広く、農家の皆さんに喜んでもらえる ことが多いので、 日々、やりがいを感じています。 愛着ある山口県のために、一緒に働きましょう!



「ほ場整備」で農作業の効率を向上!



地元集会で農家のニーズを把握



農家のニーズを設計に反映し、工事に着手



より良い農地になるよう工事の進捗を監督



集落営農法人によるキャベツの栽培

ほ場整備は、まさに、農村をデザインする 仕事です!

きれいに農地を整備したときの達成感や、 農家の皆さんが喜んで〈れる充実感があり ます。

中山間地域が多い山口県は、小さい区画の農地が多いので、ほ場整備で大区画化して、農作業の効率をアップさせる必要があります。

私たちは、ほ場整備とあわせて、営農組織(集落営農法人)の育成も進めており、これまでに、279(R元年度末)の集落営農法人が設立されています。

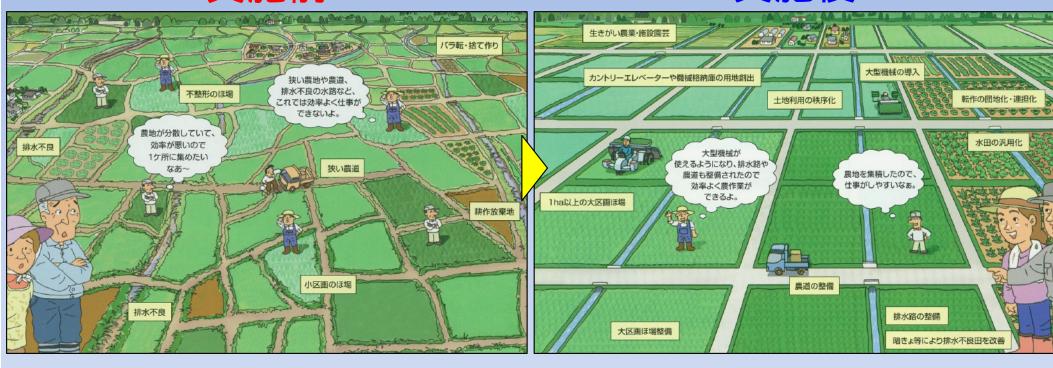


H13採用 藤田さん

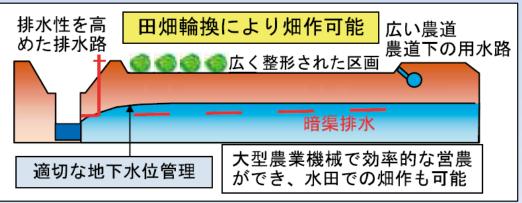
ほ場整備とは?

実施前

実施後

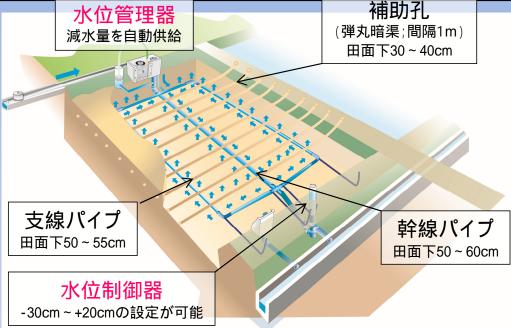






「暗渠排水(水田高機能化)」で農業者の所得を向上!







暗渠排水の新技術を取り入れ、乾きやすい農地をつくってます。
「トラクターがはまらない」、「雨が降ったあとでもすぐ作業できる」など、農家の皆さんに好評です。

山口県の暗渠排水は、「地下水位制御システム」を主体に導入を進めています。 暗渠排水の導入で、水田で、水稲のほか、大豆や麦、収益性の高い野菜なども作付けできるようになり、農業者の所得を向上させることができます。

水田での2毛作化は、一年を通じた働く場所を提供できることにより、新たな雇用を 生み出し、地域の活性化にも貢献できます。

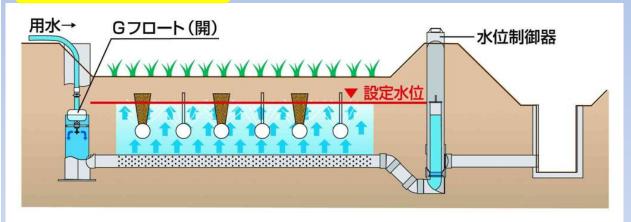


H20採用 猶さん

フォアスについて

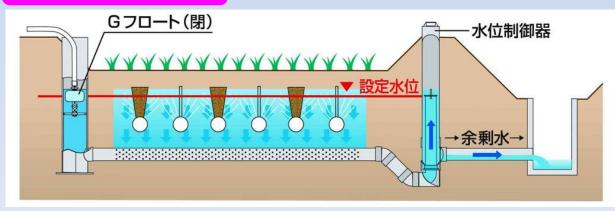
地下水位を自動的に制御します。水位設定により自動で給排水します。

水が不足するとき



地下水位が設定水位より低いと きは、フロートが下がり用水を 設定水位まで供給します。

水が過多のとき



地下水位が設定水位より高いと きは、フロートが上がり用水の 供給をストップします。余剰水 は水位制御器から排水されます。

土地利用率140%のイメージ



「ため池整備」で農村の防災力を向上!





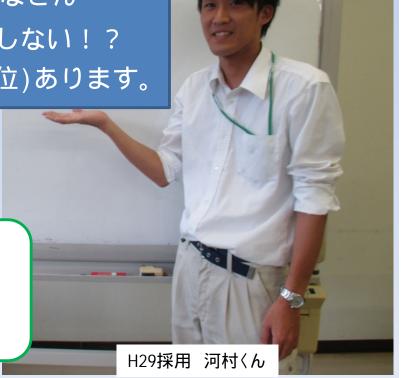


進路を検討されているみなさん 山口県のため池、改修しない!? 実は7,617箇所(全国5位)あります。

安心・安全なため池へ・

ため池とは、農業用水を確保するために水を貯え取水できるよう、人工的に造成された池のこと。

その多くは江戸時代以前に築堤されており老朽化、また近年の自然災害により被災しており問題となっています。





ため池改修



ため池堤体切下げ

点検パトロール(ソフト対策)

毎年、梅雨前に危険ため池の点検パトロールを行い、ため池の老朽化状況や応急措置の必要性などを確認するとともに、ハザードマップの周知等を通じて、下流住民等への防災意識を高めています。



危険ため池点検パトロール



ため池ハザードマップ

治水上、支障のある井堰などを改修 し、洪水被害を防ぎます。

地すべりの発生を防ぎ、農地、農業用 施設や県民の生活を守ります。

堤防・消波工等の海岸保全施設 を改良し、津波、高潮、波浪等か ら農地、農業用施設を守ります。



農村地域防災減災事業 (頭首工改修)



農村地域防災減災事業 (地すべり防止)



海岸保全施設整備事業 (堤防改修)

農家のニーズにお応えし、他にもいろいろ やってます!

地域の皆さんとともに「地域が求める地域 づ(り」ができます!



R2採用 平岡(ん

老朽化した「農業インフラ」を長寿命化!



築30年の排水ポンプを点検

農業インフラを長寿命化し、 修繕・更新のコストを抑制します。

揚水施設や排水機場など、山口県の農業インフラは、昭和の後期から平成の初期 にかけて造成されたものが多く、ここ数年で耐用年数を迎える施設がピークになります。 私たちは、農業インフラを定期的に点検・診断し、適切な時期に適切な対策を行うこと で、 インフラを長寿命化し、修繕や更新のコストを抑制しています。

H31採用 堀元(ん

山口県の農業農村を支える農業土木!



日本型直接支払制度を活用した 農家への支援



鳥獣侵入防止柵の整備



法面を活用した防草発電シートの 実証試験



地元小学生による田植え体験



「やまぐちの農業農村」に関するインフラ総合管理データ ベース構築の取組が『農林水産大臣賞』を受賞!

この総合管理データベースは、県内の農地や農業用施設に関する各種情報を搭載すると ともに、スマートフォンやタブレットが持つ機能をフル活用し、インフラ機能の維持に向 けて、各地域で行われる農地・農業用施設の維持管理、点検診断、災害措置、保全対策な ど、現地活動の状況を関係者でリアルタイムに共有できます。

データベースの構築によって、これまでの紙媒体(調書、図面、写真帳)利用を脱却 (電子データ化)し、集約作業の労力軽減やスペース削減、的確なデータ検索・抽出など を実現しました。







仕事の様子





出先事務所を参集した説明会



設計業者と打合せ



集会で説明



現場で説明



マスコミの取材対応



工事で使用する材料の確認



構造物の鉄筋の配置を確認



底樋の地盤を確認



ほ場の高さを確認



ため池の寸法を確認

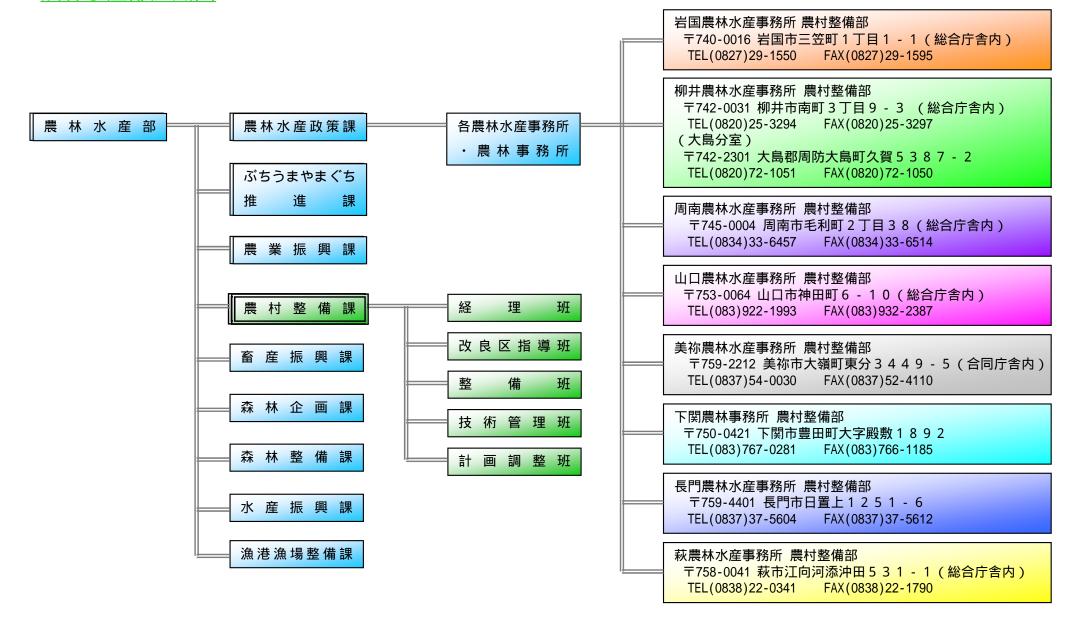


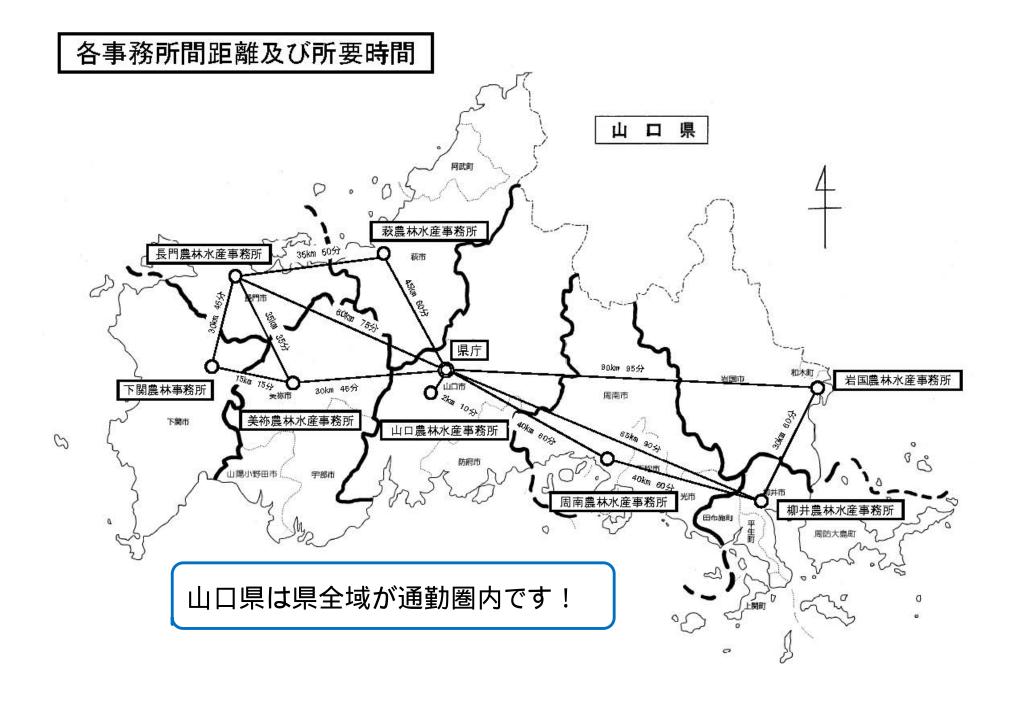
農家と一緒に排水路を掃除



推進体制

農林水産部組織図





県外出身の仲間たち



大阪府出身の米田です。

山口県は最高です!

22年間、大阪府堺市で生活していましたが、街での生活に疲れ、田舎の生活にあこがれをいだき、山口県へ就職しました。 やまぐちは、全国の県庁所在地の中でも地価が安く、とても住みやすいので、30代で夢のマイホームを持つ職員が多く、私も太陽光発電付きの1戸建てに住んでいます。

今では、3人の子どもに恵まれ、少年野球のコーチや小学校のPTA会長も経験し、充実した日々を過ごしています。



三重県出身の中島です。

山口県はぶちええです!

山口大学への進学を契機に、そのまま山口県に就職しました。 公務員は、転勤が多く、おおむね3年の周期で、県内各地を異動します。

でも、山口県は道路網が発達しており、どこに配属されても、自宅からおおむね1時間以内で通えます。

子育て環境や福祉・医療も充実しており、生活環境はおそらく日本一だと思います。

山口県は職員が子育てしやすい職場



イクボス共同宣言



- 私は、組織における取組として、成果の向上を図りつつ、業務の効率化、柔軟な働き方の導入、育児休業の取得奨励などを通じて、子育てに優しく、すべての職員が仕事と家庭を大切にできる職場づくりを進める「イクボス」になります。
- 私は、職員のワーク・ライフ・バランスを応援しながら、自らも、率先して、 仕事を充実させつつ、私生活を楽しみ、家族との時間を大切にする「イクボス」 になります。
- 私は、県内に「イクボス」を増やすため、企業・団体等への働きかけを積極的に行い、県民誰もが、生活を楽しみながら、いきいきと活躍できる山口県の実現に向けて全力で取り組みます。

平成 27年 6月 9日

山口県知事 村岡嗣政

山口県教育委員会教育長

浅原 司

山口県警察本部長

藤村博之

育児休暇を取って、子育てを 頑張っています。







H16採用 小柳さん

【異動状況】

2004年4月~2007年3月(3年)萩農林事務所

2007年4月~2010年3月(3年)山口農林事務所

2010年4月~2012年3月(2年)柳井農林事務所

2012年4月~2015年3月(3年)県庁農村整備課

2015年4月~2017年3月(2年)下関農林事務所

2017年4月~現在 柳井農林水産事務所

【育児休業】

2018年3月~ 2020年3月(2年弱取得)

2021年4月~ 2022年3月(1年取得)

私のワークライフバランス

2回目の育児休業から復帰し、夕方2時間の部分休業を取っています。

1回目の育児休業からの復帰時もそうでしたが、 現在も職場の方々の御理解・サポートがあり、大 変助かっています。

女性の受験者の皆さんへ

女性の農業土木職はとても仲良く、仕事の話も プライベートの話もできてとても心強いです。職場も 育休や年休の取得に理解があり、非常に働きやすい 職場だと思います。



ほ場整備事業の打合せ



趣味の和太鼓や地域の祭りを楽しんでいます。

どんなとこ(観光地)



山口県の魅力

清らかな水、澄んだ空気、あふれる緑に育まれた豊かな自然 大内氏や毛利氏、明治維新の志士たちが刻んだ歴史や文化 自然に恵まれた山口県は、海の幸、山の幸が自慢 ふくのほかに山口県育ちのこだわりの特産品がいっぱい

味や品質に優れた「やまぐちブランド」登録商品



萩たまげなす

地産・地消は 地元を愛する心が 育てます。

長州黒かしわ

ふさらま/やまくちの農林水産物

やまぐちの瀬つきあじ



やまぐちのあまだい







日本酒 ~山口県の美味しい酒!~





優良県産材



プチシリーズ(小輪系ゆり)



~ やまぐちの水産加工品 ~

山口県内で生産される農林水産物や主な原材料が県産100%の加工品を対象 に味や品質を重視した独自の基準を設け、やまぐちブランドとして登録しています。

先輩のメッセージ





工事費の計算

工事の現場監督

山口県の農業土木職を志望したのは、「インターンシップ」への参加がきっかけです!百聞は一見にしかず!後輩諸君!農業土木の仕事を体験してみない?待ってるよ!

インターンシップ

ねらい

県庁や出先機関において、職員が実際に取り組んでいる仕事を体験するとともに、工事現場や地元集会等の見学を通じ、山口県の農業土木職についての理解を深める。

プログラム

【県 庁】

農業農村整備の知識習得、設計や積算の演習、県が主催する説明会や研修会への参加、農業土木職員の通常業務補助

【出先事務所】

工事現場や地元集会等の見学、工事監督の体験、農業土木職員の 通常業務補助

対 象

県内外の大学生等(学部・学年は問いません) 農業土木を専攻されてない学生の参加も歓迎します。 受入期間・日数・就業場所等は、皆さんのご都合に合わせて臨機応変に対応いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせはコチラ】

山口県農林水産部農村整備課技術管理班(浴林)

〒753-8501 山口県山口市滝町1-1

TEL: 083 - 933 - 3418

FAX: 083 - 933 - 3429

Eメール: a17500@pref.yamaguchi.lg.jp

農業土木職は、命の源である「水」や、豊かな恵みをもたらす「土」を相手に、自然との共生を図りながら営まれている農業を支える重要な仕事を担っています。

農業土木は、田んぼを大きくしたり、古いため池をなお したりするいわゆる「地域の夢をカタチにする」仕事です。

「地元の山口県に就職したい」、「自然豊かな山口県で働き暮らしたい」といったお気持ちがある学生さんは、

ぜひ、山口県庁の農業土木職の受験をご検討ください。

来たれ! 山口県へ!

